

一般ポスター発表 / Poster presentation

- P 0 0 1 昆虫由来成長阻害因子 GBP の寄生による C 末端残基伸長部分が活性と生体膜相互作用に与える影響
○梅津喜崇¹、相沢智康^{1,2}、武藤香織³、山本宏子¹、神谷昌克^{1,2}、熊木康裕^{1,2}、水口峰之³、出村誠^{1,2}、早川洋一⁴、河野敬一^{1,2} (¹北大院・理、²北大院・生命、³富山大・薬、⁴佐賀大・農)
- P 0 0 2 アメロジェニンの動的性質
○熊木康裕¹、相沢智康^{1,2}、神谷昌克²、出村誠²、河野敬一^{1,2} (¹北海道大学大学院理学研究院、²北海道大学大学院先端生命科学研究院)
- P 0 0 3 昆虫由来新規ケモカイン HCP の構造・機能解析
市橋俊¹、○神谷昌克²、相沢智康¹、熊木康裕¹、菊川峰志¹、出村誠²、早川洋一³、河野敬一¹ (¹北海道大学大学院理学院、²北海道大学大学院生命科学院、³佐賀大学農学部)
- P 0 0 4 ビッグディフェンシンのミセル相互作用と抗菌活性発現機構
河野隆英¹、水口峰之²、相沢智康³、出村誠³、川畑俊一郎⁴、○河野敬一³ (¹ミネソタ大、²富山大・薬、³北大・理、⁴九大・理)
- P 0 0 5 分子間 SS 結合を用いた Tom20-プレ配列ペプチド複合体の安定化とその運動性
○泉桂星^{1,2}、齊藤貴士²、神田大輔² (¹熊大・薬学部、²九大・生医研)
- P 0 0 6 細胞内へのグルコース取り込みの調節に関するタンパク質 CIP4 の TC10 および CDC42 結合ドメインの溶液構造解析
○小橋川敬博、久米田博之、叶大輔、稲垣冬彦 (北海道大学大学院薬学研究院)
- P 0 0 7 呼吸鎖におけるシトクロム *c* とシトクロム *c* 酸化酵素間電子伝達の機構解明
○野本直子¹、坂本光一¹、内田毅¹、伊藤(新澤)恭子²、吉川信也²、石森浩一郎¹ (¹北大・院理、²兵庫県大院・生命理)
- P 0 0 8 膜タンパク質 Ifitm5 の立体構造研究；溶液 NMR 法による立体構造解析に向けた試料調製
○塚本卓¹、李香蘭²、花方信孝²、出村誠¹ (¹北海道大学大学院生命科学院、²(独)物質・材料研究機構ナノテクノロジーイノベーションセンター)
- P 0 0 9 種々の DNA 塩基配列より形成される平行型四重鎖 DNA の立体構造解析
○中野佑亮¹、太虎林¹、長友重紀¹、山本泰彦¹、逸見光² (¹筑波大院数物、²農研機構・食総研)
- P 0 1 0 ヘム-四重鎖 DNA 複合体の立体構造解析
○斉藤香織¹、太虎林¹、長友重紀¹、山本泰彦¹、逸見光² (¹筑波大院数物、²農研機構・食総研)
- P 0 1 1 ミミズ由来 R 型レクチン C 末端ドメインと糖との結合様式に関する NMR 解析
○逸見光¹、久野敦²、海野幸子²、平林淳² (¹農研機構・食総研、²産総研・糖鎖医工学研究センター)
- P 0 1 2 イネクロモドメインタンパク質 OsLHP1 の NMR 構造解析
○若生俊行、鈴木倫太郎、山崎俊正 (農業生物資源研究所 タンパク質機能研究ユニット)
- P 0 1 3 幼若ホルモン結合タンパク質の構造機能解析
○鈴木倫太郎、藤本瑞、塩月孝博、門間充、多勢祥、宮澤光博、山崎俊正 (農業生物資源研究所)
- P 0 1 4 NMR 緩和測定による低分子量 G タンパク質 NtARL8 の立体構造変化の解析
○岡村英保、錦織雅樹、相宏宇、石川雅之、加藤悦子 ((独)農業生物資源研究所 植物・微生物間相互作用ユニット)
- P 0 1 5 残余双極子相互作用を用いたタンパク質・DNA 複合体立体構造の精密化
○山崎和彦^{1,2}、木川隆則^{2,3}、渡部暁²、山崎智子¹、井上真²、関原明⁴、篠崎一雄⁴、横山茂之^{2,5} (¹産総研・年齢軸生命工学研究センター、²理研・生命分子システム基盤研究領域、³東工大院・総合理工、⁴理研・植物科学研究センター、⁵東大院・理)
- P 0 1 6 長い RNA の構造解析をめざした部位特異的安定同位体標識
篠阿弥宇¹、今井美咲¹、伊谷野悠里¹、斉藤裕之¹、福田健治²、○河合剛太¹ (¹千葉工大・工・生命環境科学、²太陽日酸・SI 合成研)
- P 0 1 7 人工 Ligase ribozyme の活性中心の立体構造解析
○目谷太樹¹、井川善也^{2,3}、河合剛太¹、坂本泰一¹ (¹千葉工大・工・生命環境科学、²九州大・院工、³JST, PRESTO)

- P 0 1 8 In-cell NMR 法を用いた生細胞内におけるプロテイン G B1 ドメインの高次構造解析
○花島 知美^{1,2}、浜津 順平^{1,2}、白川 昌宏^{2,3}、三島 正規^{1,2}、池谷鉄平⁴、Peter Güntert⁴、伊藤 隆^{1,2} (1 首都大院・理工、²CREST/JST、³京大院・工、⁴Frankfurt 大)
- P 0 1 9 In-cell NMR による TTHA1718 蛋白質の生細胞内構造およびダイナミクスの解析
○浜津順平^{1,2}、花島知美^{1,2}、三島正規^{1,2}、池谷鉄平³、Peter Güntert³、白川昌宏^{2,4}、伊藤隆^{1,2} (1 首都大学東京、²CREST/JST、³フランクフルト大学、⁴京都大学)
- P 0 2 0 酸化ストレス防御に関わる転写コアクチベーター-MBF1 と転写制御因子 AP-1 との複合体構造解析
○川崎久美子¹、永井義崇¹、広瀬進²、白川昌宏³、伊藤隆¹、三島正規¹ (1 首都大学東京大学院理工学研究科、²国立遺伝学研究所、³京都大学工学研究科)
- P 0 2 1 PRE を用いた Rho-kinase スプリット PH ドメインの構造解析
佐藤明子¹、○金場哲平¹、寺脇慎一²、伊藤隆¹、天野陸紀³、貝淵弘三³、箱嶋敏雄²、三島正規¹ (1 首都大院・理工、²奈良先端科学技術大学院・情報科学、³名古屋大・医学)
- P 0 2 2 溶液 NMR による転写抑制因子 SHARP/SMRT 複合体の立体構造及び機能解析
○三神すずか¹、伊藤隆¹、三島正規¹ (1 首都大学東京)
- P 0 2 3 CCR5-リガンド間相互作用に関する構造生物学的解析
NMR study of a mechanism for complex formation between a disordered region of OSBP and an ER membrane protein VAP-A
○吉浦知絵¹、幸福裕¹、上田卓見¹、寺島裕也^{2,3}、松島綱治²、嶋田一夫^{1,4} (1 東京大学大学院薬学系研究科、²東京大学大学院医学系研究科、³エフェクター細胞研究所、⁴BIRC・AIST)
- P 0 2 4 プラストシアニンと光合成反応膜蛋白質の高効率電子輸送機構の構造生物学的解明
○古我征道¹、小笠広起¹、野本直子¹、上田卓見¹、嶋田一夫^{1,2} (1 東京大学大学院薬学系研究科、²バイオメディシナル情報研究センター(BIRC)、産業技術総合研究所(AIST))
- P 0 2 5 重水中における mono-3-amino-3-deoxy(2AS, 3AS) - α -および β -CyD の¹H, ¹³C-NMR 化学シフト全帰属
高橋圭子、○安藤啓太 (東京工芸大学)
- P 0 2 6 ヒストンアセチルトランスフェラーゼ Esa1 のクロモドメインの NMR による立体構造解析
○下條秀明¹、佐野徳彦²、森脇義仁¹、奥田昌彦¹、堀越正美²、西村善文¹ (1 横浜市大・院生命ナノシステム、²東大・分生研・発生分化構造)
- P 0 2 7 NMR によるヒストンヌクレオソームコアの立体構造解析
○森脇義仁、佐藤昌彦、長土居有隆、西村善文 (横浜市立大学大学院 生命ナノシステム科学研究科 生体超分子システム科学専攻 生体超分子機能科学研究室)
- P 0 2 8 SAIL 芳香族アミノ酸による蛋白質の構造・動態解析
○武田光広^{1,2}、甲斐荘正恒^{1,2} (1 名古屋大学大学院理学研究科、²首都大学東京戦略研究センター)
- P 0 2 9 RAP80 ユビキチン結合モチーフによる Lys63 結合型ポリユビキチン鎖認識機構の解明
○関山直孝、磯貝信、有吉真理子、朽尾豪人、白川昌宏 (京都大学大学院工学研究科)
- P 0 3 0 腫瘍抑制因子 APC-SAMP モチーフと DDEF1-SH3 ドメインの複合体立体構造解析
○海江田修至¹、松井千幸²、清末優子³、池上貴久¹ (1 大阪大学蛋白質研究所、²株式会社カン研究所、³理化学研究所発生・再生科学総合研究センター)
- P 0 3 1 RNA 2 本鎖における中心部と末端部の GA-AG ミスマッチ塩基対の溶液構造の研究
○天野まゆみ (阪大・蛋白研)
- P 0 3 2 緑色蛍光タンパク質 GFP の自己会合とその抑制変異体の NMR 解析
○小佐見謙一、古板恭子、児嶋長次郎 (奈良先端大・バイオ)
- P 0 3 3 NMR によるヌクレオソームシャペロンタンパク質 HMG B 2 のドメイン相対配向解析
○上脇 隼一¹、森内 寛²、楯 直子²、楯 真一¹ (1 広島大学・院・理、²武蔵野大学・薬)
- P 0 3 4 DIORITE 法を用いた高分子量タンパク質のドメイン再配向解析
○岸本浩一¹、田中利好²、河野俊之²、楯真一¹ (1 広島大院・理・数理分子、²三菱化学生命研)
- P 0 3 5 沖縄モズクから抽出した高分子フコイダンの構造
○オージェイル F エゾモ¹、堀江迪喜¹、高橋和也¹、川本仁志²、三木康成²、木村隆之²、飯塚舜介¹ (1 鳥取大学大学院医学系研究科機能再生医科学専攻、²海産物のきむらや (株))

- P 0 3 6 TICAM-1 および TICAM-2 TIR ドメインの溶液構造
榎園能章¹、○久米田博之¹、堀内正隆¹、小椋賢治¹、瀬谷司²、稲垣冬彦¹ (¹北海道大学 薬学部 構造生物学研究室、²北海道大学大学院 医学研究科免疫学分野)
- P 0 3 7 NMR に基づくケモカイン受容体 CCR2 と制御因子フロントとの相互作用解析
○江崎芳¹、藪田晃弘¹、吉永壮佐¹、嶋田一夫²、寺島裕也^{3,4}、遠田悦子³、松島綱治³、寺沢宏明¹ (¹熊大・院・医薬、²東大・院・薬、³東大・院・医、⁴EIC)
- P 0 3 8 ケモカインのシグナル伝達を制御する細胞内因子 FROUNT の構造生物学的研究
○藪田晃弘¹、江崎芳¹、吉永壮佐¹、嶋田一夫²、寺島裕也^{3,4}、遠田悦子³、松島綱治³、寺沢宏明¹ (¹熊大・院・医薬、²東大・院・薬、³東大・院・医、⁴EIC)
- P 0 3 9 オスマウス特異的フェロモン ESP1 の立体構造と機能
○吉永壮佐¹、佐藤徹²、平金真¹、はが紗智子²、木本裕子²、嶋田一夫³、東原和成²、寺沢宏明¹ (¹熊本大学 大学院 医学薬学研究部、²東京大学 大学院 新領域創成科学研究科、³東京大学 大学院 薬学系研究科)
- P 0 4 0 CYANA を用いた二量体タンパク質の三次元構造解析
○濱田季之^{1,2,3}、Yi-Jan Lin¹、黒崎千智^{1,3}、小柴生造^{1,3}、小林直宏¹、井上真^{1,3}、木川隆則^{1,3,4}、林文晶^{1,3}、武藤裕^{1,3}、大橋若奈¹、佐藤真奈美^{1,3}、赤坂領吾^{1,3}、新野睦子^{1,3}、寺田貴帆^{1,3}、白水美香子^{1,3}、好田真由美^{1,3}、田中昭子^{1,3}、林崎良英¹、横山茂之^{1,3,5}、廣田洋¹、Peter Güntert^{1,6} (¹理研 GSC、²鹿児島大院理工、³理研 SSBC、⁴東工大・院総理工、⁵東大院理、⁶J.W.Goethe 大学)
- P 0 4 1 膜タンパク質ハロロドプシンの多次元固体 NMR 法による構造解析
樋口真理花¹、江川文字²、田巻初¹、神谷昌克¹、相沢智康¹、河野敬一³、藤原敏道²、○出村誠¹ (¹北大院・先端生命、²阪大・蛋白研、³北大院・理)
- P 0 4 2 ポリアミノ酸-金属イオン錯体の固体 NMR
○平沖敏文、藤江正樹 (北大院工)
- P 0 4 3 固体多核 NMR によるポリ(L-リジン)-リン酸水素錯体の研究
○永井圭祐、平沖敏文 (北大院工)
- P 0 4 4 スズメバチのシルクの延伸配向挙動に関する固体 NMR 解析
○亀田恒徳 (農業生物資源研究所)
- P 0 4 5 家蚕絹の繊維化機構とその応用
○鈴木悠¹、J.T.Gerig²、朝倉哲郎¹ (¹東京農工大学、²カリフォルニア大学サンタバーバラ校)
- P 0 4 6 高い細胞接着性を有する新しい絹の作成と NMR 構造解析
○吉田愛¹、神谷昌克²、出村誠²、朝倉哲郎¹ (¹東京農工大学大学院・工学研究科、²北海道大学大学院・先端生命科学研究所)
- P 0 4 7 油系ゲル化剤パルミチン酸デキストリンの物性研究
○長島敏雄¹、鈴木拳直²、小池秀明²、月岡大輔²、木川隆則^{1,3}、横山茂之^{1,4}、林文晶¹ (¹理研・生命分子システム、²千葉製粉株式会社、³東工大・院総理工、⁴東大院・理)
- P 0 4 8 固体 ¹³C NMR を用いた光照射による ppR- pHtrII の細胞質表面部位の相互作用変化の観測
○近藤隆博¹、川村出¹、西尾拓道¹、加茂直樹²、内藤晶¹ (¹横浜国立大学大学院工学府、²松山大学薬学部)
- P 0 4 9 固体 NMR と TEM によるヒトカルシトニンのアミロイド様線維形成機構とその阻害効果の解析
○渡邊 (伊藤) ひかり¹、上平美弥²、近藤正志³、佐藤道夫³、中越雅道³、内藤晶¹ (¹横浜国大院・工学府、²東北大・多元研、³横浜国大・機器分析評価センター)
- P 0 5 0 NMR を用いたリン脂質膜中における緑茶カテキン類の相互作用部の解析
○植草義徳¹、上平美弥¹、杉本取¹、丹治健一¹、中村浩蔵²、石井剛志¹、熊澤茂則¹、内藤晶³、中山勉¹ (¹静岡県立大学大学院生活健康科学研究科、²信州大学農学部、³横浜国立大学大学院工学研究院)
- P 0 5 1 固体 NMR と COMPASS 法を用いた H⁺-ATP 合成酵素 subunit c-ring の構造解析
○戸所泰人¹、田中健太郎¹、湯面郁子¹、岩崎郁¹、小林将俊¹、鈴木俊治^{2,3}、吉田賢右^{2,3}、藤原敏道¹、阿久津秀雄¹ (¹阪大・蛋白研、²東工大・資源研、³JST・ICORP・ATP 合成制御)
- P 0 5 2 脂質膜界面における PH ドメインの構造および機能の解析
○徳田尚美¹、八木澤仁¹、福井泰久²、辻 暁¹ (¹兵庫県立大学大学院 生命理学研究科、²星薬科大学 創薬研究センター)

- P 0 5 3 1mmφ高速 MAS プローブによる新たな固体 NMR 法の可能性
○山内一夫¹、西山裕介²、石井佳誉³、朝倉哲郎¹、樋岡克哉² (¹東京農工大学、²日本電子、³イリノイ大学)
- P 0 5 4 1mm超高速MASプロブの開発
○遠藤由宇生¹、根本貴宏¹、蜂谷健一¹、西山裕介¹、下池田勇一¹、山内一夫²、樋岡克哉¹ (¹日本電子、²東京農工大学)
- P 0 5 5 高速 MAS 下における試料管内部の温度分布についての考察
浅野敦志、○北村成史、田中千香子、黒津卓三 (防衛大学校応用化学科)
- P 0 5 6 配向試料のためのオフセット依存性を改善した固体NMR分極移動法の開発
○西村勝之 (分子科学研究所)
- P 0 5 7 ¹³C Solid-State NMR Chromatography by Magic Angle Spinning ¹H T₁ Relaxation Ordered Spectroscopy
○西山裕介¹、Michael H. Frey²、Sseziwa Mukasa²、内海博明¹ (¹日本電子株式会社 NM 事業ユニット、²JEOL USA Inc.)
- P 0 5 8 固体NMRプローブにおけるマジック角の微小角度精密調整法
○水野敬¹、樋岡克哉¹、竹腰清乃理² (¹日本電子株式会社、²京都大学大学院 理学研究科 化学専攻)
- P 0 5 9 SASS 法による PBLA の ¹³C 化学シフト異方性の測定と二次構造の評価
○神原孝之¹、水野敬²、竹腰清乃理¹、莊司顯³ (¹京都大学大学院理学研究科、²日本電子(株)、³群馬大学大学院工学研究科)
- P 0 6 0 硬い架橋のバイラジカルを使った動的核分極(DNP)
○松木陽^{1,2,6}、Thorsten Maly²、Olivier Ouari³、Hakim Karoui⁴、Francois Le Moigne⁴、Egon Rizzato⁴、Sevdalina Lyubenova⁵、Judith Herzfeld⁶、Thomas Prisner⁵、Paul Tordo³、Robert G. Griffin² (¹阪大蛋白研、²Francis Bitter Magnet Laboratory, MIT、³University of Aix-Marseille I and III、⁴University of Provence、⁵Institute of Physical and Theoretical Chemistry and Center for Biomolecular Magnetic Resonance、⁶Brandeis University)
- P 0 6 1 14Tでの高磁場 DNP による固体 NMR の高感度化
松木陽¹、○植田啓介¹、高橋大樹¹、出原敏孝²、小川勇²、戸田充²、藤原敏道¹ (¹大阪大学、²福井大学)
- P 0 6 2 光励起三重項 DNP による室温での p-terphenyl 結晶におけるプロトンの高偏極化
○根来誠、立石健一郎、香川晃徳、北川勝浩 (大阪大学基礎工学研究科)
- P 0 6 3 マイクロコイル MAS による極微量の薄膜リチウムイオン電池材料の解析
○野田泰斗¹、武田和行²、河村純一³、前川英己¹ (東北大工¹、京大理²、東北大多元研³)
- P 0 6 4 固体高分解能 NMR によるナノ粒子表面の修飾有機分子の結合状態とハイブリッド試料の構造解析
○相馬洋之、千葉亮、林繁信 (独立行政法人 産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門)
- P 0 6 5 液晶 CBOOA と混合系液晶 CBOOA/HBAB における分子間相互作用の比較
○萩原祥子、谷本登、藤森裕基 (日本大学大学院総合基礎科学研究科)
- P 0 6 6 固体NMRを用いた不飽和脂質を含有するバイセルに関する研究
○上釜奈緒子¹、辻 暁²、西村勝之¹ (¹分子科学研究所、²兵庫県立大学大学院)
- P 0 6 8 固体NMRによるシルセスキオキサンを骨格とするエポキシ樹脂の構造解析
○前田史郎、黄前真吾、清水裕太、村上吉昭 (福井大院工、日東シンコー)
- P 0 6 9 固体 NMR を用いた新規水素貯蔵材料 $M(\text{Al}(\text{NH}_2)_x)_n$ の局所構造解析
○小野泰輔¹、下田景士²、坪田雅己²、小島健一³、市川貴之²、小島由継² (¹広島大学先端物質科学研究科、²広島大学先進機能物質研究センター、³広島大学総合科学研究科)
- P 0 7 0 高圧水素ガスシール用ゴム材料中に溶解した水素の固体 NMR による解析
○藤原広匡^{1,2}、山辺純一郎^{2,3}、西村伸^{2,3} (¹産総研、²HYDROGENIUS、³九大)
- P 0 7 1 CsHSO₄-シリカナノ粒子複合材料における水素結合とプロトン拡散
○治村圭子、林繁信 (産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門)
- P 0 7 2 ゼオライトに吸着したジクロロメタンの観測
○小島奈津子、林繁信 (独立行政法人 産業技術総合研究所)

- P 0 7 3 ^{11}B - ^{11}B 2次元 MAS NMR によるボロシリケートガラスの構造解析
○村上美和¹、清水禎¹、丹所正孝¹、赤井智子²、矢澤哲夫³ (¹物質・材料研究機構、²産業技術総合研究所、³兵庫県立大学)
- P 0 7 4 バナジウム重水素化物の相構造および重水素の存在状態
○鈴木陽、林繁信 (産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門)
- P 0 7 5 固体 NMR 法による含フッ素化合物 β -CD 包接錯体の構造解析
○小糸祐介、龍野宏人、山田和彦、安藤慎治 (東京工業大学 理工学研究科 物質科学専攻)
- P 0 7 6 CAST/CNMR システムと合成による天然有機化合物の構造訂正
○越野広雪¹、叶躍奇¹、高橋俊哉¹、佐藤寛子² (¹独立行政法人理化学研究所、²国立情報学研究所)
- P 0 7 7 スルホン酸基を有するブロック共重合体中の水の拡散特性
○大窪貴洋、タベルニエ ブルーノ、貴傳名甲、大平昭博 (産業技術総合研究所)
- P 0 7 8 カルシウムアルミノシリケートの ^{27}Al NMR-融体構造の温度依存性-
○金橋康二¹、Jonathan F. Stebbins² (¹新日本製鐵 (株) 先端技術研究所、²Stanford 大学)
- P 0 7 9 石炭中微量ホウ素の化学構造解析
○高橋貴文、金橋康二 (新日本製鐵 (株) 先端技術研究所)
- P 0 8 0 高磁場 ^{43}Ca 固体 NMR によるカルシウムハイドロシリケートの構造解析
○橋本康博¹、名雪三依¹、松野信也¹、松井久仁雄²、丹所正孝³、清水禎³ (¹旭化成(株)、²旭化成建材(株)、³(独)物質材料研究機構)
- P 0 8 1 混合原子価モリブデン(V, VI)ポリ酸の固体 ^{95}Mo NMR
○飯島隆広¹、西村勝之¹、山瀬利博²、丹所正孝³、清水 禎³ (¹分子研、²東工大、³物材機構)
- P 0 8 2 高分子材料中における気体拡散挙動の NMR 法による観察
○吉水広明、岡澤誠裕、奥村祐生、傘俊人 (名古屋工業大学 大学院 工学研究科)
- P 0 8 3 高磁場、高速 MAS ^1H NMR によるゴム構造の研究
○小林将俊、小森佳彦、藤原敏道 (住友ゴム工業、阪大 蛋白研)
- P 0 8 4 ^{129}Xe NMR によるゼオライトの吸着特性評価. 銀ゼオライトについて
佐治修吾、河田陽子、今井宏彦、木村敦臣、○藤原英明 (阪大院・医)
- P 0 8 5 水素貯蔵材料 $\text{LiAl}(\text{NH}_2)_4$ の熱分解における構造変化; 固体 NMR による評価
小野泰輔、○下田景士、坪田雅己、小島健一、市川貴之、小島由継 (広島大学先進機能物質研究センター)
- P 0 8 6 高圧リフォールディングによるタンパク質立体構造解析試料の調製法
○小椋賢治、斎尾智英、小橋川敬博、稲垣冬彦 (北大院薬)
- P 0 8 7 NMR を利用して有機化合物を定量する場合の解析条件が定量値に与える影響に関する考察
○三浦亨¹、齋藤剛¹、井原俊英¹、小池昌義¹、前田恒昭¹、杉本直樹²、多田敦子²、西村哲治²、有福和紀³、末松孝子³、山田裕子⁴、吉田雄一⁴ (¹(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門、²国立医薬品食品衛生研究所、³日本電子株式会社、⁴和光純薬工業株式会社)
- P 0 8 8 マウス由来乳がん細胞における超偏極 ^{13}C ピルビン酸の代謝解析と薬剤添加による影響の観測
○阿部孝政¹、久保均²、原田雅史²、前澤博³、西谷弘⁴ (¹オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 MRI/Biotools 事業本部、²徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 画像情報医学分野、³徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 放射線理工学分野、⁴徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 放射線科学分野)
- P 0 8 9 Self-Diffusion of Ions in a Confined Nanostructure: NMR Assessment of Ionic Conduction in a Thermotropic Ionic Liquid Crystal
○Anton E. Frise^{1,2}, Takahiro Ichikawa¹, Masafumi Yoshio¹, Hiroyuki Ohno³, Sergey V. Dvinskikh², Istvan Furo², and Takashi Kato¹ (¹Department of Chemistry and Biotechnology, School of Engineering, The University of Tokyo, Tokyo, Japan, ²Division of Physical Chemistry, Department of Chemistry, Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden, ³Department of Biotechnology, Tokyo University of Agriculture and Technology, Koganei, Tokyo, Japan.)
- P 0 9 0 STD 法と Water LOGSY 法---軽水近傍でのシグナル検出について
○降旗一夫、田代 (下高原) 櫻子、渋澤庸一、田代充 (¹東大院農・応生化、²東薬大・薬、³明星大・理工)

- P 0 9 1 Brevibacillus choshinensis 分泌発現系を用いたアミノ酸選択的安定同位体標識試料作成
○谷生道一、楠英樹、田中利好、田中剛史、河野俊之（(株)三菱化学生命科学研究所）
- P 0 9 2 4塩基コドンを利用したメチオニン番号特異的安定同位体標識方法
○岡田潔^{1,2}、米山桃子^{1,3}、田中利好¹、田中剛史¹、河野俊之¹（¹(株)三菱生命研、²現・東農大・応生、³現・奈良先端大・バイオ）
- P 0 9 3 網羅的代謝物アノテーションサーバーSpinAssignを用いたNMRメタボロミクス入門
○近山英輔、坪井裕理、長濱淳子、関山恭代、菊地淳（(独)理化学研究所 植物科学研究センター）
- P 0 9 4 ¹³C 標識生体サンプルを用いた比較メタボローム解析と植物抽出過程における代謝物プロファイリング
○関山恭代¹、近山英輔¹、菊地淳^{1,2,3}（¹理研・PSC、²横市院・生命、³名古屋大院・生命農）
- P 0 9 5 SAIL法による蛋白質のTrp環シグナルの効率的帰属
○宮ノ入洋平¹、武田光広¹、寺内勉^{2,3}、小野明^{2,3}、甲斐荘正恒^{1,2}（¹名古屋大学大学院理学研究科附属構造生物学研究センター、²首都大東京・戦略研究センター、³SAILテクノロジーズ(株)）
- P 0 9 6 植物培養細胞と誘導可能なウイルスベクターを利用したタンパク質試料の調製
○竹内誠¹、玉井淳史²、森正之²、大木進野¹（¹北陸先端大学院大、²石川県立大）
- P 0 9 7 多重共鳴NMRを用いた生体における集積コリンおよびグルコース代謝物の選択的計測
○五十嵐龍治、枋尾豪人、水澤圭吾、上平晃聖、山東信介、青山安宏、白川昌宏（京都大学大学院工学研究科）
- P 0 9 8 コールドショックベクターと可溶性タグの組み合わせによる発現系構築とNMRへの応用
○林こころ、児嶋長次郎（奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科）
- P 0 9 9 データベースを利用したNMR主鎖シグナル自動帰属と立体構造解析
○小林直宏、阿久津秀雄、藤原敏道（大阪大学蛋白質研究所）
- P 1 0 0 リジン¹³Cメチル化法を用いたユビキチン側鎖のNMR解析
○服部良一、大木出、古板恭子、児嶋長次郎（奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科）
- P 1 0 1 NMRと質量分析を用いた高精度メタボリック・プロファイリング法
○藤村由紀¹、三浦大典¹、梶井聡子²、根本直^{1,3,4}、高橋勝利^{1,3,4}、須永絵理⁴、割石博之^{1,3,5}（¹九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点、²九州大学大学院生物資源環境科学府、³九州大学バイオアーキテクチャーセンター、⁴(独)産業技術総合研究所、⁵九州大学大学院農学研究院）
- P 1 0 3 血管径の変化によるガドリニウム造影剤濃度推定誤差の検討
○中村和浩¹、近藤靖¹、水沢重則¹、曾雌泰央²、陳国躍²、木下俊文¹（¹秋田県立脳血管研究センター、²秋田県立大学 システム科学技術学部）
- P 1 0 4 マジックエコーDANTE法による自己再結像スライス選択
○増本秀史¹、橋本雄幸²、松井茂¹（¹筑波大学大学院数理物質科学研究科、²横浜創英短期大学情報学科）
- P 1 0 5 フェリチン水溶液およびゲル試料における水の横緩和速度
○高屋展宏、渡邊英宏、三森文行（国立環境研究所）
- P 1 0 6 高磁場環境対応の高性能非磁性薬液注入装置の開発
○平川慶子、森川秀行、村木秀樹、佐藤格夫、増野智彦、小池薫、大野曜吉（日本医科大学NMR研究施設、株式会社ユニフローズ、日本医科大学救急医学、京都大学医学部初期診療・救急医学）
- P 1 0 7 ¹H-NMRメタボロミクスの医療応用ーその2ー透析治療の患者血漿と廃液の解析
○藤原正子¹、安藤一郎^{1,2}、根本直²、竹内和久^{1,3}、今井潤¹（¹東北大・薬、²産総研・バイオメディシナルセンター、³(医)宏人会中央クリニック）
- P 1 0 8 新方式NMRを用いたタンパク質測定
○田中秀樹¹、長谷川学¹、岡田道哉¹、高妻孝光²、北口仁³（¹日立製作所 日立研究所、²茨城大学、³物質・材料研究機構）
- P 1 0 9 高周波と静磁場の連成解析によるline-shape計算法
○朴ミンソク¹、岡田道哉¹、北口仁²（¹日立製作所 日立研究所、²物質・材料研究機構）
- P 1 1 0 固体NMR用超伝導磁石のシムに起因する磁場揺動
○品川秀行¹、大木 忍¹、藤戸輝昭²、清水 禎¹（¹物質・材料研究機構、²(株)プローブ工房）

- P 1 1 1 小型超電導バルク磁石を用いたマイクロコイル NMR
○仲村高志¹、室洋一¹、越野広雪¹、藤戸輝昭²、寺尾武彦³ (¹独立行政法人理化学研究所、²プローブ工房、³京都大学)
- P 1 1 2 超電導バルク磁石の NMR 信号による磁場分布解析
○室洋一、仲村高志、越野広雪 (独立行政法人理化学研究所)
- P 1 1 3 溶液 ³³S NMR 低温プローブの開発
保母史郎^{1,2}、斎藤雄太^{2,3}、佐藤直樹^{1,2}、高橋雅人^{1,2}、高尾智明³、○前田秀明^{1,2} (¹横浜市立大学大学院、²理化学研究所生命分子システム基盤研究領域、³上智大学大学院)
- P 1 1 4 異種核相関実験における二次元 NMR スペクトルの共分散処理
○福地将志、武田和行、竹腰清乃理 (京都大学大学院理学研究科、CREST/JST)
- P 1 1 5 OPENCORE NMR 分光計を用いた MRI
犬飼宗弘、○武田和行 (京都大学大学院理学研究科)
- P 1 1 6 LC-CD-NMR の試み - 光学異性体の分離と化学構造解析を同時に行うために -
徳永隆司¹、岡本昌彦¹、田中浩三¹、都出千里²、○杉浦真喜子² (¹住友化学有機合成研究所、²神戸薬科大学)
- P 1 1 7 非線形サンプリングデータ解析法の改良
○吉田卓也、小林祐次、大久保忠恭 (大阪大学薬学研究科、大阪薬科大学)
- P 1 1 8 共振器応答に基づくパルス過渡現象の全補償
○田淵豊¹、根来誠¹、武田和行²、北川勝浩¹ (¹大阪大学大学院 基礎工学研究科、²京都大学大学院理学研究科)
- P 1 1 9 NQR を用いた靴に隠された物質探知
○中原優、篠原淳一郎、Bryn Baritumpa、赤羽英夫、糸崎秀夫 (大阪大学大学基礎工学研究科)
- P 1 2 0 低分子量生体分子の化学シフト/NMR 立体構造を BMRB データベースへ登録するための日本サイト公開
○中谷英一^{1,2}、松浦孝範^{1,2}、Steven Mading³、原野陽子²、小林直宏²、Eldon L. Ulrich³、John L. Markley³、阿久津秀雄²、中村春木²、藤原敏道² (¹科学技術振興機構-BIRD、²大阪大学蛋白質研究所、³ウィスコンシン大学マディソン-BioMagResBank)
- P 1 2 1 ヒト基本転写因子 TFIIE alpha 酸性ドメインの動的構造解析
○小松正史¹、奥田昌彦¹、長土居有隆¹、菅瀬謙治²、西村善文¹ (¹横浜市・生命ナノシステム・生体超分子システム科学、²サントリー生物有機科学研究所)
-